

第3章 調査結果の分析

3-1. 投票参加の状況と要因

(1) 今回の投票・投票履歴・市議会議員選挙への関心

市議会議員選挙の投票状況(Q5)

		回収数	投票した	投票しなかった	不明
全体		966	77.3	16.7	6.0
市議選への関心度別	非常に関心を持った	281	95.0	2.5	2.5
	多少は関心を持った	387	82.9	14.2	2.8
	あまり関心を持たなかった	179	64.8	32.4	2.8
	全く関心を持たなかった	42	28.6	66.7	4.8
	どちらともいえない	40	62.5	30.0	7.5
	不明	37	16.2	2.7	81.1
これまでの投票状況別	かならず投票している	512	91.4	2.3	6.3
	だいたい投票している	334	72.5	23.1	4.5
	あまり投票していない	74	28.4	67.6	4.1
	投票したことがない	17	0.0	88.2	11.8
	今回はじめて有権者になった	4	75.0	0.0	25.0
	答えたくない	7	28.6	71.4	0.0
	不明	18	61.1	11.1	27.8

- ・まず、回答者の投票率（77.3%）が実際（48.64%）よりも高い点に注意する必要がある。実際には、回答しなかった人に棄権者がより多く含まれている可能性が考えられる。以下では、この点を念頭において分析する必要がある。
- ・全般的に、今回の選挙に関心を持つ人ほど投票によく行ったこと、また、過去によく投票に行っている人ほど今回も行ったことが指摘できる。さらに、過去の投票履歴の多少と今回の選挙への関心は連動している。今回の選挙は、特に例外的なものではなく、従来どおりの参加パターンであったと考えられる。

(2) 社会属性等からみた投票参加

市議会議員選挙の投票状況(Q5)

これまでの投票状況(Q23)

		回収数	投票した	投票しなかった	不明	かならず投票している	だいたい投票している	あまり投票していない	投票したことがない	つた 今回はじめて有権者になった	答えたくない	不明
全体		966	77.3	16.7	6.0	53.0	34.6	7.7	1.8	0.4	0.7	1.9
性別	男性	448	80.4	15.0	4.7	57.6	31.3	7.1	1.3	0.4	0.7	1.6
	女性	479	76.6	19.4	4.0	48.6	38.8	8.4	2.3	0.2	0.4	1.3
	不明	39	51.3	2.6	46.2	53.8	20.5	5.1	0.0	2.6	5.1	12.8
年齢別	20~24 歳	20	65.0	35.0	0.0	30.0	25.0	20.0	10.0	10.0	5.0	0.0
	25~29 歳	40	60.0	37.5	2.5	32.5	32.5	15.0	17.5	0.0	2.5	0.0
	30~39 歳	85	67.1	29.4	3.5	31.8	45.9	15.3	4.7	1.2	0.0	1.2
	40~49 歳	133	69.9	26.3	3.8	37.6	45.9	12.8	3.0	0.0	0.0	0.8
	50~59 歳	161	80.7	14.9	4.3	50.9	40.4	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	60~69 歳	223	79.4	15.7	4.9	51.1	39.9	5.4	0.0	0.0	1.3	2.2
	70 歳以上	268	87.3	7.1	5.6	74.6	20.5	2.2	0.0	0.4	0.0	2.2
	不明	36	52.8	2.8	44.4	55.6	19.4	5.6	0.0	0.0	5.6	13.9
職業別	自営業主およびその家族従事者	159	78.6	16.4	5.0	61.0	29.6	5.7	1.3	0.0	1.3	1.3
	公務員、教員	25	80.0	12.0	8.0	48.0	44.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	民間会社勤務・事務	126	71.4	22.2	6.3	39.7	46.8	11.1	2.4	0.0	0.0	0.0
	民間会社勤務・現業	69	75.4	21.7	2.9	39.1	39.1	11.6	2.9	1.4	2.9	2.9
	民間会社勤務・管理職	49	71.4	28.6	0.0	49.0	38.8	6.1	4.1	0.0	0.0	2.0
	医師・弁護士などの自由業者	43	72.1	25.6	2.3	39.5	39.5	14.0	7.0	0.0	0.0	0.0
	その他の有業者	62	80.6	16.1	3.2	43.5	40.3	9.7	4.8	0.0	0.0	1.6
	学生	7	71.4	28.6	0.0	14.3	42.9	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0
	無職(学生以外の無職)	378	83.1	13.0	4.0	61.6	30.2	5.8	0.3	0.3	0.3	1.6
	不明	48	52.1	6.3	41.7	50.0	25.0	8.3	0.0	0.0	4.2	12.5

市議会議員選挙の投票状況(Q5)

これまでの投票状況(Q23)

		回収数	投票した	投票しなかった	不明	かならず投票している	だいたい投票している	あまり投票していない	投票したことがない	なつた 今回はじめて有権者に	答えたくない	不明
全体		966	77.3	16.7	6.0	53.0	34.6	7.7	1.8	0.4	0.7	1.9
居住形態別	持ち家(一戸建)	438	81.3	13.5	5.3	57.5	35.2	6.2	0.5	0.0	0.2	0.5
	持ち家(マンション等)	158	80.4	19.0	0.6	50.0	38.0	8.9	1.3	0.6	0.0	1.3
	賃貸(公営、公団等)	103	73.8	19.4	6.8	64.1	28.2	3.9	1.0	1.0	1.0	1.0
	賃貸(民間)	207	70.5	20.8	8.7	42.0	37.2	12.1	4.3	1.0	1.0	2.4
	社宅・寮等	6	66.7	33.3	0.0	50.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
	その他	16	68.8	18.8	12.5	50.0	25.0	6.3	6.3	0.0	0.0	12.5
	不明	38	71.1	10.5	18.4	44.7	23.7	5.3	2.6	0.0	7.9	15.8
居住期間別	生まれてからずっと住んでいる	350	78.3	15.7	6.0	54.0	34.3	8.3	1.4	0.0	0.3	1.7
	10年以上、住んでいる	480	79.6	15.2	5.2	56.5	34.4	6.3	0.8	0.4	0.4	1.3
	5年以上10年未満、住んでいる	47	72.3	21.3	6.4	38.3	44.7	10.6	0.0	4.3	0.0	2.1
	3年以上5年未満、住んでいる	28	57.1	35.7	7.1	32.1	32.1	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0
	3年未満、住んでいる	28	57.1	39.3	3.6	32.1	39.3	10.7	14.3	0.0	3.6	0.0
	不明	33	75.8	6.1	18.2	48.5	24.2	3.0	0.0	0.0	9.1	15.2
大阪への愛着度別	非常に愛着をもっている	521	81.0	14.4	4.6	60.7	29.8	6.0	1.5	0.4	0.4	1.3
	ある程度愛着をもっている	337	75.7	18.7	5.6	43.9	41.8	10.7	1.5	0.3	0.6	1.2
	どちらともいえない	55	63.6	23.6	12.7	49.1	38.2	9.1	1.8	0.0	0.0	1.8
	あまり愛着をもっていない	19	57.9	36.8	5.3	36.8	42.1	5.3	15.8	0.0	0.0	0.0
	まったく愛着をもっていない	2	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	不明	32	75.0	6.3	18.8	43.8	25.0	3.1	0.0	0.0	9.4	18.8

- ・年齢との関係では、前回同様、25～29歳の投票率が低い。他方、50歳以上の世代が高い。職業に関しては、前回と同じく、その他有業者、公務員・教員、自営業主で高く、事務系サラリーマン、管理職、自由業者で低い。
- ・大阪市に10年以上住んでいる人の投票率は明らかに高く、逆に5年未満の人では、著しく低い。つまり、居住年数の長い人の方が投票に行く傾向にあった。
- ・過去の投票履歴では「かならず投票する」という人は、年齢が高くなるにつれて増えていく。また、職業に関しては自営業主が最も高く、管理職や公務員・教員も多い。居住年数10年以上のグループで多い。
- ・大阪への愛着がある人ほど、今回、投票に行く傾向がある。
- ・「あまり投票していない」のは、職業別では、事務系サラリーマンや自由業者で、「投票したことがない」人が多いのは学生である。

・居住年数が短くなる(5年未満)と、「あまり投票していない」人や「投票したことがない」人が多くなる。

(3) 心理的要因からみた投票参加

市議会議員選挙の投票状況(Q5)

市議会議員選挙への関心度(Q4)

		回収数	投票した	投票しなかった	不明	非常に関心を持った	多少は関心を持った	あまり関心を持たなかった	全く関心を持たなかった	どちらともいえない	不明
全体		966	77.3	16.7	6.0	29.1	40.1	18.5	4.3	4.1	3.8
投票義務感別	投票は国民の義務である	421	86.2	7.6	6.2	31.4	43.5	16.9	2.1	2.6	3.6
	投票は国民の権利である	360	78.6	15.8	5.6	33.6	42.5	15.8	1.9	2.5	3.6
	投票する・しないは個人の自由	126	59.5	37.3	3.2	17.5	26.2	30.2	14.3	8.7	3.2
	なんともいえない	40	32.5	60.0	7.5	2.5	35.0	22.5	20.0	20.0	0.0
	不明	19	68.4	5.3	26.3	26.3	21.1	21.1	0.0	5.3	26.3
現在の政治の満足度別	十分満足している	5	100.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	だいたい満足している	164	83.5	14.6	1.8	41.5	40.2	14.0	1.2	3.0	0.0
	やや不満足である	410	80.7	13.7	5.6	28.0	48.5	16.3	2.9	2.4	1.7
	全く不満足である	246	76.0	19.9	4.1	30.1	30.9	22.4	7.7	5.7	3.3
	どちらともいえない	91	63.7	28.6	7.7	9.9	35.2	33.0	8.8	9.9	3.3
不明	50	58.0	12.0	30.0	24.0	24.0	8.0	2.0	4.0	38.0	
支持政党の有無別	ある	507	87.0	9.9	3.2	42.2	39.8	12.0	1.2	3.0	1.8
	ない	396	67.9	26.5	5.6	13.6	41.7	28.3	8.8	5.3	2.3
	不明	63	58.7	9.5	31.7	20.6	31.7	9.5	1.6	6.3	30.2
政党支持の程度別	強く支持している	257	89.1	6.6	4.3	57.2	31.5	7.0	1.2	1.9	1.2
	それほどでもない	246	84.6	13.4	2.0	26.0	49.2	17.5	1.2	4.1	2.0
	不明	4	100.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
投票が地方政治に反映するかどうか意識別	そう思う	188	88.8	9.0	2.1	64.4	25.5	6.4	0.5	1.6	1.6
	どちらかといえばそう思う	368	84.0	11.1	4.9	28.3	49.2	14.9	2.7	3.5	1.4
	どちらかといえばそう思わない	191	71.7	24.1	4.2	14.7	44.0	29.8	4.7	3.1	3.7
	そう思わない	124	62.1	31.5	6.5	13.7	29.8	31.5	14.5	6.5	4.0
	わからない	52	67.3	23.1	9.6	7.7	44.2	26.9	1.9	17.3	1.9
	不明	43	51.2	14.0	34.9	16.3	32.6	4.7	7.0	2.3	37.2

市議会議員選挙の投票状況(Q5)

		回収数	投票した	投票しなかった	不明
全体		966	77.3	16.7	6.0
支持している政党・候補者に勝機がないとき、投票しても無駄であるという意識別	そう思う	65	63.1	33.8	3.1
	どちらかといえばそう思う	141	73.8	22.7	3.5
	どちらかといえばそう思わない	161	77.6	16.8	5.6
	そう思わない	520	83.3	11.9	4.8
	わからない	35	60.0	34.3	5.7
	不明	44	52.3	13.6	34.1
自分一人ぐらい投票しなくてもよいという意識別	そう思う	27	44.4	44.4	11.1
	どちらかといえばそう思う	93	55.9	40.9	3.2
	どちらかといえばそう思わない	117	70.9	25.6	3.4
	そう思わない	668	85.8	9.7	4.5
	わからない	21	33.3	47.6	19.0
	不明	40	50.0	15.0	35.0

市議会議員選挙への関心度(Q4)

非常に関心を持った	多少は関心を持った	あまり関心を持たなかった	全く関心を持たなかった	どちらともいえない	不明
29.1	40.1	18.5	4.3	4.1	3.8
15.4	35.4	21.5	20.0	7.7	0.0
28.4	34.0	25.5	5.0	3.5	3.5
17.4	54.0	21.7	1.9	3.1	1.9
37.1	38.7	16.3	2.5	3.5	1.9
8.6	45.7	20.0	8.6	14.3	2.9
15.9	27.3	4.5	6.8	4.5	40.9
11.1	37.0	22.2	25.9	3.7	0.0
8.6	34.4	40.9	7.5	4.3	4.3
12.8	44.4	28.2	7.7	6.8	0.0
36.8	41.5	14.1	2.2	3.0	2.4
9.5	19.0	28.6	4.8	28.6	9.5
17.5	30.0	5.0	7.5	2.5	37.5

- ・投票を義務と考える人の投票率は高く、権利と捉える人がこれに次ぐが、棄権も個人の自由とする人は棄権の割合が多い。
- ・具体的には、投票者は「支持している政党・候補者に勝機がないとき、投票しても無駄である」あるいは「自分一人ぐらい投票しなくてもよい」という意見に賛成しない傾向がある。
- ・政治に対する不満が強いほど、投票率は低い(ただし、どちらともいえないと答えた人の投票率が最も低い)。
- ・支持政党を持ち、支持が強いほど投票している。
- ・また、上記のような傾向の人ほど、今回の選挙への関心も強い。

これまでの投票状況(Q23)

		回収数	かならず投票している	だいたい投票している	あまり投票していない	投票したことがない	つた 今回はじめて有権者にな	答えたくない	不明
全体		966	53.0	34.6	7.7	1.8	0.4	0.7	1.9
投票義務感別	投票は国民の義務である	421	69.8	28.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	投票は国民の権利である	360	51.9	39.2	6.7	0.8	0.6	0.3	0.6
	投票する・しないは個人の自由	126	18.3	46.0	23.0	7.1	1.6	4.0	0.0
	なんともいえない	40	15.0	40.0	30.0	12.5	0.0	2.5	0.0
	不明	19	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	84.2
現在の政治の満足度別	十分満足している	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	だいたい満足している	164	65.2	28.7	3.7	1.8	0.0	0.0	0.6
	やや不満足である	410	51.7	38.8	5.9	1.7	0.2	0.2	1.5
	全く不満足である	246	48.4	35.8	10.6	1.6	1.2	0.8	1.6
	どちらともいえない	91	40.7	36.3	16.5	3.3	0.0	2.2	1.1
	不明	50	64.0	14.0	6.0	0.0	0.0	4.0	12.0
支持政党の有無別	ある	507	64.5	29.4	4.5	0.2	0.2	0.0	1.2
	ない	396	37.6	43.4	11.6	4.0	0.8	1.3	1.3
	不明	63	57.1	20.6	7.9	0.0	0.0	3.2	11.1
政党支持の程度別	強く支持している	257	76.3	20.2	1.9	0.0	0.0	0.0	1.6
	それほどでもない	246	51.6	39.4	7.3	0.4	0.4	0.0	0.8
	不明	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
投票が地方政治に反映するかどうか意識別	そう思う	188	73.9	20.7	4.3	0.0	0.0	0.0	1.1
	どちらかといえばそう思う	368	56.5	34.8	5.7	0.5	0.8	0.0	1.6
	どちらかといえばそう思わない	191	38.7	48.2	8.4	1.6	0.0	1.0	2.1
	そう思わない	124	36.3	37.9	15.3	8.1	0.8	0.8	0.8
	わからない	52	48.1	28.8	15.4	3.8	0.0	0.0	3.8
	不明	43	48.8	30.2	4.7	0.0	0.0	9.3	7.0

これまでの投票状況(Q23)

		回収数	かならず投票している	だいたい投票している	あまり投票していない	投票したことがない	つた 今回はじめて有権者になった	答えたくない	不明
全体		966	53.0	34.6	7.7	1.8	0.4	0.7	1.9
無駄であるという意識別 支持している政党・候補者に 勝機がないとき、投票しても	そう思う	65	36.9	33.8	20.0	9.2	0.0	0.0	0.0
	どちらかといえばそう思う	141	41.1	38.3	14.9	3.5	1.4	0.0	0.7
	どちらかといえばそう思わない	161	44.7	47.2	5.6	0.0	0.6	0.6	1.2
	そう思わない	520	61.9	30.4	4.8	0.4	0.2	0.2	2.1
	わからない	35	40.0	31.4	11.4	11.4	0.0	2.9	2.9
	不明	44	50.0	29.5	4.5	0.0	0.0	9.1	6.8
自分一人ぐらい投票しなくてもよいという意識別	そう思う	27	22.2	33.3	25.9	14.8	0.0	3.7	0.0
	どちらかといえばそう思う	93	21.5	46.2	23.7	7.5	1.1	0.0	0.0
	どちらかといえばそう思わない	117	21.4	60.7	15.4	0.0	0.9	0.0	1.7
	そう思わない	668	65.6	28.7	2.7	0.6	0.3	0.3	1.8
	わからない	21	19.0	33.3	33.3	9.5	0.0	0.0	4.8
	不明	40	47.5	30.0	5.0	0.0	0.0	10.0	7.5

- ・過去の投票履歴から見てもほぼ同じ傾向がみられる。義務感の強い人（次いで権利意識のある人）、政治不満の程度のより低い人（ただし、どちらともいえないと答えた人の投票率が最も低いのは同じ）、支持政党を持つ人（特に支持の強い人）ほど、よく投票をしている。

(4) 組織加入からみた投票参加

市議会議員選挙の投票状況(Q5)

		回収数	投票した	投票しなかった	不明
全体		966	77.3	16.7	6.0
後援会加入 状況別	会員になっている	66	87.9	6.1	6.1
	会員になっていない	835	78.1	18.0	4.0
	不明	65	56.9	10.8	32.3

市議会議員選挙への関心度(Q4)

		回収数	非常に 関心を持 った	多少は 関心を持 った	あまり 関心を持 たなかつ た	全く 関心を持 たなかつ た	どちら ともい えない	不明
全体		966	29.1	40.1	18.5	4.3	4.1	3.8
後援会加入 状況別	会員になっている	66	53.0	34.8	7.6	0.0	1.5	3.0
	会員になっていない	835	27.7	41.7	19.5	4.8	4.0	2.4
	不明	65	23.1	24.6	16.9	3.1	9.2	23.1

これまでの投票状況(Q23)

		回収数	かな らず 投票 して いる	だ いた い 投票 して いる	あ ま り 投票 して いな い	投票 した こと が ない	今 回 は じ め て 有 権 者 に な った	答 え た く な い	不明
全体		966	53.0	34.6	7.7	1.8	0.4	0.7	1.9
後援会加入 状況別	会員になっている	66	69.7	28.8	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	会員になっていない	835	51.6	36.3	8.3	1.9	0.4	0.5	1.1
	不明	65	53.8	18.5	6.2	1.5	1.5	4.6	13.8

- ・後援会の果たす役割は大きく、加入していると申告した人は、全体から見ると1割未満であり、その数は前回よりも減っているが、その人たちは今回選挙にきわめて良く参加している。また、これまでの履歴という点からみてもよく投票している。市議会議員選挙への関心という点でも、その関心度は非加入者に比べ明確に高い。

(5) 情報環境からみた投票参加

市議会議員選挙の投票状況(Q5)

		回収数	投票した	投票しなかった	不明
全体		966	77.3	16.7	6.0
候補者決定 の判断材料 の充足度別	十分だった	184	91.3	3.8	4.9
	まあまあだった	365	84.4	11.8	3.8
	多少は不足だった	222	81.1	16.2	2.7
	非常に不足だった	128	53.9	39.8	6.3
	不明	67	32.8	35.8	31.3

市議会議員選挙への関心度(Q4)

		回収数	非常に 関心を持 った	多少は 関心を持 った	あまり 関心を持 たなかつ た	全く関 心を持 たなかつ た	どち らとも いえな い	不明
全体		966	29.1	40.1	18.5	4.3	4.1	3.8
候補者決定 の判断材料 の充足度別	十分だった	184	63.6	27.2	3.8	1.1	1.6	2.7
	まあまあだった	365	26.8	51.5	15.9	1.1	3.6	1.1
	多少は不足だった	222	17.6	44.1	27.5	3.2	5.9	1.8
	非常に不足だった	128	14.8	28.1	28.1	20.3	5.5	3.1
	不明	67	11.9	22.4	25.4	4.5	6.0	29.9

これまでの投票状況(Q23)

		回収数	かならず投票している	だいたい投票している	あまり投票していない	投票したことがない	今回はじめて有権者になった	答えたくない	不明
全体		966	53.0	34.6	7.7	1.8	0.4	0.7	1.9
候補者決定 の判断材料 の充足度別	十分だった	184	77.2	20.7	1.6	0.0	0.0	0.0	0.5
	まあまあだった	365	59.5	32.9	5.8	1.1	0.5	0.3	0.0
	多少は不足だった	222	43.7	45.9	8.1	1.8	0.5	0.0	0.0
	非常に不足だった	128	28.1	43.0	18.0	5.5	0.8	3.9	0.8
	不明	67	29.9	28.4	13.4	3.0	0.0	1.5	23.9

- ・一般に、情報量が多いほど投票に行く傾向があり、今回選挙にもあてはまる。今回の市議選への関心についても同様のことが言える。情報量が多い（十分である）ほど関心も高く、逆に情報に不足を感じる人は関心も低い。今回選挙で情報量が多いと評価する人ほど、過去の投票実績においても、よく投票してきた。
- ・ここでの情報量の多少は、有権者の主権的な評価である。情報を多く持つ人は、そもそも普段から関心を持って政治にコミットすると考えられる。これに対し、情報が不足していると感じる人は、今回に限らず政治的関心が低く、特に情報を収集することもないまま、投票日に判断を迫られている可能性が高い。

(6) 投票者の行動と考え方

候補者決定の時期(Q9)

		投票した人	選挙期間に入る前から決めていた	選挙期間の初めごろに決めた	選挙期間の中ごろに決めた	選挙期間の終わりに決めた	投票当日に決めた	おぼえていない	不明
全体		747	39.5	14.5	11.1	17.3	15.0	1.5	1.2
市議会議員選挙への関心 度別	非常に関心を持った	267	61.0	15.7	7.1	9.0	6.4	0.0	0.7
	多少は関心を持った	321	30.8	17.1	15.6	21.5	13.4	0.3	1.2
	あまり関心を持たなかった	116	20.7	6.0	7.8	25.9	35.3	2.6	1.7
	全く関心を持たなかった	12	33.3	0.0	0.0	8.3	50.0	8.3	0.0
	どちらともいえない	25	20.0	12.0	16.0	20.0	16.0	16.0	0.0
	不明	6	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	33.3	16.7
投票義務感別	投票は国民の義務である	363	42.4	12.7	9.6	16.5	15.7	1.1	1.9
	投票は国民の権利である	283	36.4	18.4	12.0	19.4	13.1	0.0	0.7
	投票する・しないは個人の自由	75	38.7	6.7	12.0	13.3	21.3	8.0	0.0
	なんともいえない	13	23.1	23.1	15.4	23.1	7.7	7.7	0.0
	不明	13	46.2	15.4	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0
支持政党の有無別	ある	441	51.9	16.8	8.2	13.8	7.9	0.2	1.1
	ない	269	20.1	10.8	14.1	24.2	27.1	2.2	1.5
	不明	37	32.4	13.5	24.3	8.1	10.8	10.8	0.0

- ・投票先の決定時期についてみると、選挙への関心度や投票義務感、政党支持などにおいて、選挙によく参加する層(選挙への関心が高く、投票を義務と考え、支持政党を有する)ほど、投票先の決定時期が早い。選挙に対するスタンスが決まっていることが高い投票参加につながっている。
- ・これに対し、関心の低い層では、投票した人でも決定時期が遅く、安定的な投票者とはいえない。

投票した主な理由(Q8)

		投票した人	どうしても当選させたい候補者がいたから	もりたてたい政党があるから	今の政治は良くないので改めたいと思うから	政治を良くするには投票することが大切だから	投票するのは市民の義務だから	地方自治は、自分たちの代表を選ぶことからはじまるから	団体・組織、知り合いなどからのまねたから	その他	不明
全体		747	19.4	27.3	28.6	56.0	65.2	41.5	3.9	3.1	0.7
の有無別 支持政党	ある	441	28.1	39.2	30.2	58.5	64.2	44.2	4.1	1.8	0.2
	ない	269	4.5	8.2	27.1	51.7	66.9	37.2	3.7	5.2	1.1
	不明	37	24.3	24.3	21.6	56.8	64.9	40.5	2.7	2.7	2.7
入状況別 後援会加	会員になっている	58	56.9	32.8	24.1	62.1	69.0	44.8	6.9	0.0	0.0
	会員になっていない	652	15.5	26.8	29.6	55.8	65.2	42.2	3.7	3.4	0.6
	不明	37	29.7	27.0	18.9	48.6	59.5	24.3	2.7	2.7	2.7

- ・投票理由で全般的に多く挙げられているのは、投票の必要性や義務である。
- ・投票理由を政党支持の有無や後援会加入から見ると有権者は大きく2つのグループに分けることができる。
- ・政党支持を強く持ったり、後援会に入ったりしている人は、他の人と比べ、より候補者や政党への支援を理由に挙げる。これらの人は、政党や後援会との結びつきに基づき投票する積極的な動機を有している。逆に、政党支持がなく、後援会に入っていない人は、これらの特定の党や候補者を応援するというよりは、改革志向や義務感によって動かされている。

(7) 棄権者の行動と考え方

Q5=2に限って

棄権の主な理由(Q6)

		棄権した人	用事があったから(忙しかったから)	病気だったから	面倒だったから	今回の市議会議員の選挙には関心がないから	もともと選挙というものに関心がないから	候補者の政策や人物などがよくわからないから	支持する候補者がいなかったから	支持する政党の候補者がいなかったから	支持する政党がないから	一人ぐらい投票してもしなくても、結果は同じだから	選挙によっては、政治がよくならないと思うから	その他	不明
全体		161	26.7	17.4	3.7	9.3	4.3	8.7	9.3	1.2	1.9	1.2	6.2	5.6	4.3
市議会議員選挙への関心 度別	非常に関心を持った	7	57.1	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	多少は関心を持った	55	30.9	25.5	1.8	3.6	0.0	9.1	7.3	3.6	0.0	1.8	1.8	9.1	5.5
	あまり関心を持たなかった	58	22.4	15.5	1.7	17.2	3.4	13.8	12.1	0.0	1.7	0.0	5.2	1.7	5.2
	全く関心を持たなかった	28	14.3	7.1	10.7	10.7	10.7	3.6	3.6	0.0	7.1	3.6	17.9	10.7	0.0
	どちらともいえない	12	33.3	16.7	8.3	0.0	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0
	不明	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
これまでの投票状況別	かならず投票している	12	8.3	50.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3
	だいたい投票している	77	35.1	19.5	2.6	13.0	0.0	6.5	6.5	1.3	3.9	0.0	3.9	5.2	2.6
	あまり投票していない	50	22.0	10.0	4.0	10.0	8.0	10.0	16.0	0.0	0.0	0.0	10.0	4.0	6.0
	投票したことがない	15	20.0	6.7	6.7	0.0	13.3	20.0	0.0	6.7	0.0	6.7	13.3	6.7	0.0
	答えたくない	5	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	不明	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

棄権の主な理由(Q6)

		棄権した人	用事があったから(忙しかったから)	病気だったから	面倒だったから	今回の市議会議員の選挙には関心がないから	もともと選挙というものに関心がないから	候補者の政策や人物などがよくわからないから	支持する候補者がいなかったから	支持する政党の候補者がいなかったから	支持する政党がないから	一人ぐらいいく投票してもしなくても、結果は同じだから	選挙によっては、政治がよくならないと思うから	その他	不明
全体		161	26.7	17.4	3.7	9.3	4.3	8.7	9.3	1.2	1.9	1.2	6.2	5.6	4.3
投票が地方政治に反映するとい う意識別	そう思う	17	35.3	29.4	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8	5.9
	どちらかといえば そう思う	41	34.1	19.5	2.4	9.8	7.3	14.6	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	2.4
	どちらかといえば そう思わない	46	28.3	17.4	4.3	13.0	0.0	4.3	8.7	2.2	4.3	4.3	6.5	2.2	4.3
	そう思わない	39	15.4	7.7	5.1	12.8	7.7	7.7	17.9	2.6	2.6	0.0	12.8	5.1	2.6
	わからない	12	16.7	25.0	8.3	0.0	0.0	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7
	不明	6	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0

- ・棄権者に限って棄権の理由をたずね、他の要因との関連を調べたところ、いくつかのグループが存在する。一つは、今回の選挙に関心をもち、あるいは、投票が地方政治に反映すると考え、これまでよく投票をしてきたグループで、今回は用事があったり病気であったりしたため棄権した人たちである。ただ、このグループでも、候補者についての情報が不足したり、目当ての候補が見つからないという場合は棄権することがある。
- ・他方、今回の選挙にも関心を持たず、投票が地方政治に反映すると思わない人たちは、選挙をしても政治が良くならない、今回の市議選に関心がない、支持する候補がいない、候補の情報が不足など、さまざまな理由を挙げている。

3-2. 心理的要因

(1) 投票義務感

投票義務感(Q24)

		回収数	投票すること は国民の義務である	投票することは国民の権利であり義務ではない	投票することは個人の自由である	なんともいえない	不明
全体		966	43.6	37.3	13.0	4.1	2.0
年齢別	20~24 歳	20	25.0	35.0	25.0	15.0	0.0
	25~29 歳	40	27.5	37.5	27.5	7.5	0.0
	30~39 歳	85	42.4	35.3	17.6	3.5	1.2
	40~49 歳	133	35.3	40.6	13.5	8.3	2.3
	50~59 歳	161	49.7	37.9	11.8	0.6	0.0
	60~69 歳	223	42.2	37.2	13.5	5.4	1.8
	70 歳以上	268	50.0	36.9	9.0	1.9	2.2
	不明	36	38.9	30.6	11.1	5.6	13.9
現在の政治の満足度別	十分満足している	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	だいたい満足している	164	51.2	37.2	8.5	2.4	0.6
	やや不満足である	410	45.4	38.8	11.2	3.2	1.5
	全く不満足である	246	38.2	37.0	17.1	6.1	1.6
	どちらともいえない	91	38.5	33.0	17.6	8.8	2.2
	不明	50	38.0	34.0	16.0	0.0	12.0
の有無別	支持政党	507	50.3	38.9	8.1	1.6	1.2
	ない	396	36.4	35.6	19.2	7.6	1.3
	不明	63	34.9	34.9	14.3	3.2	12.7
政治の生活と地方	自分の生活は、地方政治と密接に結びついていると思う	105	49.5	44.8	2.9	1.9	1.0
	自分の生活は、ある程度は地方政治と結びついていると思う	470	48.3	36.0	11.1	3.8	0.9
	自分の生活と地方の政治とは、あまり関係がないと思う	289	37.4	38.4	17.3	4.8	2.1
	自分の生活と地方の政治とは、まったく関係がないと思う	60	35.0	31.7	23.3	8.3	1.7
	不明	42	31.0	33.3	16.7	2.4	16.7
度別	いつも注意を払っている	253	54.2	39.5	3.2	1.6	1.6
	時々注意を払っている	344	44.5	41.0	11.0	2.6	0.9
	たまに注意を払っている	272	37.5	35.7	19.9	4.8	2.2
	まったく注意していない	55	25.5	21.8	30.9	20.0	1.8
	不明	42	35.7	23.8	21.4	7.1	11.9

- ・年齢的には、50歳以上に義務であると考えている人が多い。また、30・40歳代は義務と権利で意見が分かれている。一方20歳代は、投票・棄権は個人の自由と考える人が他の年代より多い。
- ・棄権と結びつきやすい「個人の自由」グループは、政治的不満を持つ人、支持政党のない人、自分の生活と地方政治の関係を感じられない人、地方政治に注意を払っていない人に多い(政治に満足している人、支持政党のある人、自分の生活と地方政治の関係を感じている人、地方政治に注意を払っている人には少ない)。

(2) 政治満足度

現在の政治の満足度(Q25)

		回収数	いる 十分満足して	だいたい満足 している	やや不満足で ある	全く不満足 である	どちらともい えない	不明
全体		966	0.5	17.0	42.4	25.5	9.4	5.2
年齢別	20~24歳	20	0.0	10.0	30.0	40.0	20.0	0.0
	25~29歳	40	0.0	7.5	47.5	27.5	17.5	0.0
	30~39歳	85	1.2	11.8	40.0	35.3	9.4	2.4
	40~49歳	133	0.8	11.3	43.6	36.1	7.5	0.8
	50~59歳	161	0.6	16.1	46.6	29.2	6.2	1.2
	60~69歳	223	0.0	16.1	49.3	26.5	5.8	2.2
	70歳以上	268	0.7	25.7	37.7	14.9	14.2	6.7
	不明	36	0.0	8.3	19.4	8.3	2.8	61.1
投票が地方政治に反映する という意識別	そう思う	188	2.7	25.5	36.7	25.0	6.4	3.7
	どちらかといえばそう思う	368	0.0	19.8	51.1	18.8	7.3	3.0
	どちらかといえばそう思わない	191	0.0	12.0	50.8	27.2	7.9	2.1
	そう思わない	124	0.0	4.8	29.0	55.6	8.1	2.4
	わからない	52	0.0	23.1	17.3	7.7	48.1	3.8
	不明	43	0.0	4.7	25.6	11.6	4.7	53.5

- ・棄権と結びつきやすい政治不満を持つ人は多く、回答者の7割近くにのぼり、特に50歳代を中心とする中年層に不満が多くみられる。
- ・心理的には、地方政治と投票が反映しないと思う人ほど、不満は深く広まっている。

(3) 支持政党の有無および政党支持の程度

支持政党の有無(Q27-1)

		回収数	ある	ない	不明
全体		966	52.5	41.0	6.5
年齢別	20~24 歳	20	35.0	65.0	0.0
	25~29 歳	40	27.5	70.0	2.5
	30~39 歳	85	47.1	51.8	1.2
	40~49 歳	133	39.1	57.1	3.8
	50~59 歳	161	58.4	40.4	1.2
	60~69 歳	223	59.2	39.9	0.9
	70 歳以上	268	60.8	28.0	11.2
	不明	36	22.2	16.7	61.1
職業別	自営業主およびその家族従事者	159	61.6	35.2	3.1
	公務員、教員	25	36.0	64.0	0.0
	民間会社勤務・事務	126	52.4	45.2	2.4
	民間会社勤務・現業	69	52.2	46.4	1.4
	民間会社勤務・管理職	49	51.0	46.9	2.0
	医師・弁護士などの自由業者	43	32.6	62.8	4.7
	その他の有業者	62	54.8	41.9	3.2
	学生	7	0.0	85.7	14.3
	無職(学生以外の無職)	378	56.3	37.6	6.1
	不明	48	25.0	22.9	52.1
投票義務感別	投票は国民の義務である	421	60.6	34.2	5.2
	投票は国民の権利である	360	54.7	39.2	6.1
	投票する・しないは個人の自由	126	32.5	60.3	7.1
	なんともいえない	40	20.0	75.0	5.0
	不明	19	31.6	26.3	42.1
現在の政治の満足度別	十分満足している	5	100.0	0.0	0.0
	だいたい満足している	164	65.9	31.7	2.4
	やや不満足である	410	55.4	41.7	2.9
	全く不満足である	246	50.4	47.6	2.0
	どちらともいえない	91	38.5	57.1	4.4
	不明	50	16.0	8.0	76.0

支持政党の有無(Q27-1)

		回収数	ある	ない	不明
全体		966	52.5	41.0	6.5
入 状 況 別 後 援 会 加	会員になっている	66	90.9	9.1	0.0
	会員になっていない	835	52.1	44.7	3.2
	不明	65	18.5	26.2	55.4
自 分 の 生 活 と 地 方 政 治 の 関 係 別	自分の生活は、地方政治と密接に結びついていると思う	105	69.5	26.7	3.8
	自分の生活は、ある程度は地方政治と結びついていると思う	470	56.4	40.2	3.4
	自分の生活と地方の政治とは、あまり関係がないと思う	289	47.4	47.1	5.5
	自分の生活と地方の政治とは、まったく関係がないと思う	60	41.7	53.3	5.0
	不明	42	16.7	26.2	57.1
投 票 が 地 方 政 治 に 反 映 す る と い う 意 識 別	そう思う	188	73.9	20.7	5.3
	どちらかといえばそう思う	368	57.6	37.2	5.2
	どちらかといえばそう思わない	191	47.6	49.7	2.6
	そう思わない	124	30.6	67.7	1.6
	わからない	52	36.5	55.8	7.7
	不明	43	18.6	27.9	53.5
地 方 政 治 へ の 関 心 度 別	いつも注意を払っている	253	71.5	21.7	6.7
	時々注意を払っている	344	54.1	41.0	4.9
	たまに注意を払っている	272	39.3	56.6	4.0
	まったく注意していない	55	34.5	56.4	9.1
	不明	42	33.3	35.7	31.0

- ・ 政党支持は政治の世界と人々を心理的に結びつける要である。年齢とともに支持政党を持つ人は増える傾向にある。職業では、自営業の人に多く、学生・専門職に少ない。
- ・ 政党支持者は投票を義務・権利といった公的な性格を持つと考える。
- ・ 政党支持は後援会加入と強く結びつく。
- ・ また、政治不満の少ない人、自分の生活と地方政治の関係を感じている人、投票が地方政治に反映されると思う(有効性を感じる)人、地方政治に関心を払う人ほど、政党支持を持つ可能性が高い。表は割愛するが、この傾向は、政党支持の程度(強弱)にも当てはまり、強い政党支持を持つ人に関して、一層顕著である。

(4) 投票が地方政治に反映するという意識（有効性感覚）

投票が地方政治に反映するという意識(Q31-1)

		回収数	そう思う	思う 思う	どちらかといえ ばそう 思わない	どちらかといえ ばそう 思う	そう思わない	わからない	不明
全体		966	19.5	38.1	19.8	12.8	5.4	4.5	
年齢別	20~24 歳	20	10.0	40.0	25.0	15.0	10.0	0.0	
	25~29 歳	40	12.5	30.0	27.5	20.0	7.5	2.5	
	30~39 歳	85	14.1	34.1	23.5	21.2	4.7	2.4	
	40~49 歳	133	16.5	40.6	17.3	20.3	3.8	1.5	
	50~59 歳	161	18.6	43.5	23.6	8.1	4.3	1.9	
	60~69 歳	223	19.7	39.0	23.8	12.1	3.6	1.8	
	70 歳以上	268	26.1	38.4	14.9	10.1	8.2	2.2	
	不明	36	8.3	13.9	2.8	2.8	2.8	69.4	
職業別	自営業主およびその家族従事者	159	18.2	42.8	20.8	8.8	5.0	4.4	
	公務員、教員	25	20.0	48.0	24.0	4.0	4.0	0.0	
	民間会社勤務・事務	126	15.9	42.1	19.8	15.9	4.8	1.6	
	民間会社勤務・現業	69	24.6	23.2	29.0	23.2	0.0	0.0	
	民間会社勤務・管理職	49	14.3	34.7	20.4	18.4	8.2	4.1	
	医師・弁護士などの自由業者	43	14.0	46.5	11.6	20.9	7.0	0.0	
	その他の有業者	62	25.8	29.0	29.0	14.5	1.6	0.0	
	学生	7	0.0	71.4	0.0	14.3	14.3	0.0	
	無職(学生以外の無職)	378	22.2	40.2	18.0	11.4	6.9	1.3	
不明	48	8.3	14.6	12.5	4.2	4.2	56.3		
後援会加入状況別	会員になっている	66	31.8	39.4	12.1	9.1	4.5	3.0	
	会員になっていない	835	18.3	39.3	21.1	13.7	5.1	2.5	
	不明	65	21.5	21.5	10.8	6.2	9.2	30.8	
	まったく注意していない	55	9.1	9.1	27.3	43.6	9.1	1.8	
	不明	42	9.5	11.9	4.8	7.1	2.4	64.3	

投票が地方政治に反映するという意識(Q31-1)

		回収数	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない	不明
全体		966	19.5	38.1	19.8	12.8	5.4	4.5
自分の生活と地方政治 の関係別	自分の生活は、地方政治と密接に結びついていると思う	105	46.7	32.4	11.4	6.7	0.0	2.9
	自分の生活は、ある程度は地方政治と結びついていると思う	470	19.4	48.7	16.6	7.2	5.3	2.8
	自分の生活と地方の政治とは、あまり関係がないと思う	289	9.3	32.5	29.1	19.0	6.2	3.8
	自分の生活と地方の政治とは、まったく関係がないと思う	60	18.3	8.3	25.0	43.3	5.0	0.0
	不明	42	23.8	14.3	4.8	4.8	14.3	38.1
地方政治への 関心度別	いつも注意を払っている	253	37.9	39.9	9.5	7.5	2.0	3.2
	時々注意を払っている	344	18.6	44.5	21.8	9.3	4.9	0.9
	たまに注意を払っている	272	7.0	38.2	27.6	16.9	8.8	1.5
	まったく注意していない	55	9.1	9.1	27.3	43.6	9.1	1.8
	不明	42	9.5	11.9	4.8	7.1	2.4	64.3

- 投票が地方政治に反映するという意識(有効性感覚)は、加齢により強化される。職業的には、公務員・教員が強く持つのに対し、民間の管理職や現業従事者は弱い。政党支持や後援会加入により、有効性感覚は促進される。
- 逆に、政治に対する不満の強い人、地方政治に距離を感じる人、地方政治に関心を払わない人は、自分たちの投票が政治に反映されていないと感じている。

(5) 関心を持つ選挙

		回収数	衆議院議員選挙	参議院議員選挙	知事選挙	府議会議員選挙	市長選挙	市議会議員選挙	とくに関心をもっていない選挙はない	不明
全体		966	35.7	1.3	5.7	1.4	21.4	6.9	22.0	5.4
性別	男性	448	47.3	1.1	4.5	1.3	17.6	6.0	17.9	4.2
	女性	479	25.3	1.7	7.1	1.5	25.1	7.9	26.1	5.4
	不明	39	30.8	0.0	2.6	2.6	20.5	5.1	20.5	17.9
の有無別 支持政党	ある	507	42.0	1.6	5.1	1.6	21.7	10.5	12.4	5.1
	ない	396	26.8	1.0	6.1	1.5	22.0	2.8	35.4	4.5
	不明	63	41.3	1.6	7.9	0.0	15.9	4.8	15.9	12.7
入状況別 後援会加	会員になっている	66	37.9	1.5	3.0	0.0	16.7	27.3	3.0	10.6
	会員になっていない	835	35.7	1.3	6.0	1.3	22.8	4.9	24.0	4.1
	不明	65	33.8	1.5	4.6	4.6	9.2	12.3	16.9	16.9

- ・男性は衆議院選挙を重視している人が多いが、女性では衆議院選挙を重視する人、市長選挙を重視する人、特に意識しない人がほぼ同じ程度いる。
- ・支持政党のある人は政党間の競争である衆議院選挙に関心を向け、後援会加入者は候補者の戦いである市議会議員選挙に注目する傾向が前回に引き続き見られた。

3-3. 組織への加入

(1) 後援会への加入と勧誘

後援会加入の有無(Q28-1)

後援会への勧誘の有無(Q28-2)

		回収数	会員 になっている	会員 になっていない	不明	後援会に 加入して いない人	ある	ない	不明
全体		966	6.8	86.4	6.7	835	10.9	85.9	3.2
年齢別	20~24 歳	20	0.0	100.0	0.0	20	0.0	100.0	0.0
	25~29 歳	40	0.0	100.0	0.0	40	5.0	90.0	5.0
	30~39 歳	85	1.2	97.6	1.2	83	4.8	92.8	2.4
	40~49 歳	133	1.5	96.2	2.3	128	10.2	86.7	3.1
	50~59 歳	161	5.6	93.8	0.6	151	6.0	92.1	2.0
	60~69 歳	223	8.5	88.8	2.7	198	16.7	79.8	3.5
	70 歳以上	268	12.3	74.6	13.1	200	14.0	81.5	4.5
	不明	36	5.6	41.7	52.8	15	13.3	86.7	0.0
職業別	自営業主およびその家族従事者	159	11.9	84.9	3.1	135	16.3	80.0	3.7
	公務員、教員	25	0.0	100.0	0.0	25	12.0	88.0	0.0
	民間会社勤務・事務	126	4.0	93.7	2.4	118	7.6	89.0	3.4
	民間会社勤務・現業	69	4.3	92.8	2.9	64	7.8	87.5	4.7
	民間会社勤務・管理職	49	6.1	93.9	0.0	46	10.9	87.0	2.2
	医師・弁護士などの自由業者	43	0.0	97.7	2.3	42	7.1	92.9	0.0
	その他の有業者	62	3.2	91.9	4.8	57	8.8	87.7	3.5
	学生	7	0.0	100.0	0.0	7	0.0	100.0	0.0
	無職(学生以外の無職)	378	8.5	84.1	7.4	318	11.3	84.9	3.8
	不明	48	4.2	47.9	47.9	23	13.0	87.0	0.0
居住期間別	生まれてからずっと住んでいる	350	5.4	90.0	4.6	315	11.4	85.4	3.2
	10 年以上、住んでいる	480	9.2	84.8	6.0	407	11.3	85.5	3.2
	5 年以上 10 年未満、住んでいる	47	0.0	93.6	6.4	44	6.8	93.2	0.0
	3 年以上 5 年未満、住んでいる	28	0.0	96.4	3.6	27	3.7	88.9	7.4
	3 年未満、住んでいる	28	3.6	89.3	7.1	25	0.0	92.0	8.0
	不明	33	6.1	51.5	42.4	17	29.4	70.6	0.0